

事業所理念		障害の有無に関わらず、こどもたちが将来、社会に適応し地域に根ざした豊かな生活を送ることができるよう支援していきます		
支援方針		お子様のつまずきを分析し、スモールステップで取り組みながら“できた”を経験し、自己肯定感が高まる支援を目指します		
営業時間		平日8時45分から17時45分まで	送迎の有無	距離に応じてあり
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	(プログラム例)身支度・トイレトレーニング・気持ちの切り替え等 生活動作を向上させるよう、衣服・靴の着脱・排泄の自立等、一人一人のペースに合わせてじっくり時間をかけて取り組めるようプログラムの中に取り入れ、習慣化や定着を目指して丁寧にアプローチしていきます。また、場面や気持ちの切り替えが難しいお子様に対して、それぞれの特性に配慮しながら、どうすれば本人が生活しやすくなるかを探り、環境を構造化していく方法を見つけていきます。		
	運動・感覚	(プログラム例)サーキット・体操・リトミック・指先遊び 子どもの感覚特性に配慮し、安心して活動できる環境を整え、感覚統合遊びを取り入れながら、様々な感覚を刺激し、全体的な運動・動作技能の向上を目指します。また、ボディイメージを育て体の調整機能を高めながら、自己の形成を促します。微細運動では、手指の巧緻性を高める活動を通じて、日常生活や学習に必要な力をつけていきます		
	認知・行動	(プログラム例)数字遊び・マッチング遊び・パズル・ブロック・積み木 視覚・聴覚・触覚等の感覚をしっかり活用して、必要な情報を収集し認知機能の発達を促していきます。遊びの中で、数・形・色などに触れる機会を作り、理解を深め、そこから必要な情報を選択し、行動の手がかりとして活用できるよう支援します。学習や日常生活の困難を軽減し自信をもって取り組めるように眼球運動や視知覚、音韻意識、記憶力等を総合的に支援し集中力や課題処理能力を高めていきます。		
	言語 コミュニケーション	(プログラム例)本・絵カード探し・小集団での話し合い 言語の形成を促したり、設定された環境の中で、共同注意の獲得や指さし、サインなどを用いて、意思の伝達ができるよう支援します。発語意欲や語彙、ご想起の力を高め、発達を促しながら伝える力や説明力を支援していきます。また、相手の思いに気づいたり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出できるような環境を整えていきます (言語聴覚士による指導あり)		
	人間関係 社会性	(プログラム例)ふれあい遊び・模倣遊び・見立て遊び等 人との関係を意識し、身近な人と信頼関係を築く基盤として、アタッチメント(愛着行動)を形成していけるようアプローチしていきます。遊びを通して他者への関心を高め、一人遊びから協同遊びへと繋げ、少しずつ集団への参加を促し、社会性の発達を支援します。ルールのある遊びを取り入れ、言語支持の理解や自己コントロールを支援し、相手の気持ちを考える機会を提供します。		
家庭支援		電話や連絡帳等で保護者の方からの相談援助を行い、安心して通っていただける関係作りをしております	移行支援	送迎時等を利用し情報交換を行いながら日常的に連携をとれるよう心掛けています
地域支援・地域連携		事業所周りを掃除する中で、挨拶をかわすなど地域との関係作りを心掛けています	職員の質の向上	所内研修等を行う中で、専門的知識の向上を目指す環境を作っています
主な行事等		誕生会		